



## 不審者対応訓練

先日、不審者対応訓練を実施しました。学校に不審者が侵入し、職員が取り押さえ警察に引き渡すというものです。非常ベルが鳴ると、子供たちは、放送をよく聞いて行動することができました。

体育館に集まった後、不審者に声を掛けられた場合、どうすればよいか考えました。グループごとに集まり、いろいろな方法を考え、ホワイトボードに書いていきました。

- 「大声を出す」
  - 「手をはらう」
  - 「本当かどうか確かめる」
  - 「すぐ逃げる」
- など多くの考えが出ました。

また、不審者の特徴については「黒い服」「黒いかばん」「せんすを持っていた」「男」「30歳くらい」等、思い出して書いていきました。実際の不審者と比べると、意外に見てないところがたくさんありました。

最後に、警察の方から、『助けて』という大声を出すことはもちろんのこと、普段から「あいさつができることも、不審者対応には効果がある」と言う話を伺いました。子供たちにできる、普段からの対応方法であると思った次第です。

先般、新潟で不幸な事件が起きるとともに、富山でも不審者事件が置きました。不審者に遇ったとき、どう対応すればよいか、しっかりと対応を身につけることが大切です。保護者の皆さん、地域の皆さん、子どもたちが危険な目に遭わないよう、普段から、声かけや目配りをよろしく願います。

## お願い

不審者訓練の時、気になったことがあります。それは、防犯ブザーを持っていない子供たちが多いということです。入学時に支給されていますので、ご確認下さい。電池が切れていれば交換して下さい。壊れて、使い物にならなければ、各御家庭で新しいものを購入するなどして、対応をお願いします。

### きょうはイカのおすし

- |   |           |
|---|-----------|
| き | きよりをとる    |
| よ | うしろに気をつける |
| う | 早めに帰る     |
| は | 行かない      |
| イ | 乗らない      |
| カ | 大声を出す     |
| の | すぐ逃げる     |
| お | 知らせる      |
| す |           |
| し |           |





## 縦割り班対抗なかよし活動

先日、縦割り班対抗なかよし活動を行いました。内容は、「風船バレー」と「空き缶積みリレー」です。

この日のために子供たちは、時間の合間を見て練習を積み重ねてきました。いよいよ、本番です。

風船バレーのルールは、風船を落とさないで繰り返し何回打つことができるかを競うものです。大きな声援のもと、子供たちは、練習の成果を存分に発揮することができました。

結果は、色別合計で黄組がなんと504回となり、堂々の優勝でした。

さて、空き缶積みリレーのルールは、前の人積んだ缶の上に、空き缶を積み上げるだけです。ただし、これは非常に難しい。3つ・4つならよいのですが、高くなればなるほどバランスが崩れ、倒れてしまいます。同じ種類の空き缶をいかに選ぶかが鍵となります。

結果は、色別合計で赤組が15個で優勝しました。

これからも、なかよし班でいろいろな取り組みをしていきます。全校が仲良くなり、チーム八東を益々盛り上げていきたいです。

## 車いす体験学習

5年生の総合的な学習の時間では「福祉」に視点をあてた「人に優しい町づくり」の学習をしています。そのひとつとして、「バリアフリー・車いす体験学習」を先日行いました。

学校や体育文化センターを車いすで回りながら、日常生活ではなかなか気がつかない障害を見つけたり、車いすでも楽に行けるようになっているところを見つけたりすることができました。

学校の中には、マットや段差が至る所にあります。車いすだと通りづらくなってしまふことに気付いていたようです。

車いす体験を通して、困っている人を見かけたら進んで声を掛けたり、車いすを押してあげたりするなど、行動する力が大切であるということが少なからず理解できたようです。生活の中に、物的障害はたくさんあります。いざというときに、恥ずかしがらずに、声を掛けられるかどうか、「心のバリア」を取り除くことが何より大切であることに気がついてくれたことと思います。



## お知らせ

昨年度、2回行いました「学校教育アンケート」について、本年度は2学期末に行い、年1回とさせていただきます。

保護者の皆様のご意見を参考にさせて頂きながら、次年度へとつなげていきます。御協力の程、よろしくお願いいたします。